

### 1 自己評価及び外部評価結果

**【事業所概要(事業所記入)】**

事業所番号	2073300176		
法人名	有限会社 あぐり		
事業所名	ゆうあいの家 桜		
所在地	下高井郡山ノ内町戸狩376-3		
自己評価作成日	令和 元年 6月21日	評価結果市町村受理日	令和 元年 8月30日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaiqokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2073300176-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaiqokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2073300176-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

**【評価機関概要(評価機関記入)】**

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 元年 7月17日		

**【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】**

<p>(1) 入居者一人ひとりの願いや思いを汲み取り、楽しみのある生活ができるよう支援している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の希望やその人の人生経験を知り、それに基づいた日常生活や特別活動を実施している。</li> <li>・家族からの情報提供や願いへの実施に力を借っている。</li> </ul> <p>(2) 地域の方との交流を大切にし入居者が此処に居ても人とのつながりを広げていけるように支援している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定例ボランティアの来訪。</li> <li>・地区内の同年輩の方の会との交流。</li> <li>・地区内の小学生との交流。</li> <li>・区との災害時支援協定を結び、消防団との合同避難訓練。</li> <li>・年2回のお楽しみ会開催で地区の方との交流。</li> </ul>
--

**【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】**

中野市と山ノ内町の境にある箱山峠の麓、箱山温泉近くに地域密着型通所介護と居宅支援事業所が敷地内に併設された、平成13年に開設して19年目の当ホームである。法人の運営理念を基に職員全員により昨年1年間かけ検討された新しいホーム独自の運営理念「入居者の意志を尊重し、安心して生きいきと過ごせるよう支援する」を今年4月から掲げ、気持ちも新たに全職員で取り組んでいる。利用者目線でホーム開設時に決めた、生活の信条、「老いても、自分らしく毎日を楽しく暮らしたい」はリビングにも掲示され、来訪者にも理解が得られている。地域の清掃活動や行事への参加、小学校の運動会・音楽会への招待などで地域の人々と交流しており、また、ボランティアの手による特別献立として利用者一人ひとりの力量に応じて出番のある食事作りも毎月行われている。バスハイクも年2回、春と秋にあり、家族も誘い利用者と一緒に楽しい一日を過ごしている。今年の春は松本の「信州花フェスタ」を楽しまれたという。家族間の交流事業も年4～5回計画されており、「運営理念」「生活の信条」を常に意識した取り組みが感じられる。また、ホームには看護師が2名おり、医療連携もスムーズに行われている。リビングでは犬も飼育しており、利用者のアイドルとして一体となっていて、和やかな暮らしぶりが窺えた。

**V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します**

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目: 23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目: 9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらい 3. 家族の1/3くらい 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目: 18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目: 2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目: 38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目: 4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目: 36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目: 11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目: 49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目: 30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目: 28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			